

管理運営評価シート(令和4年度)

施設名称	さんぼく森のなかよし学童保育所	評価対象年度	令和 4 年度
指定管理者名	特定非営利活動法人おたすけさんぼく	所管課	山北支所地域振興課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)	評価者(課長)	大滝 寿

1 令和4年度の実績

(1)事業実績

利用実績	①学童保育 年度末在籍児童数 37名 延べ利用者数 7,241名 ②子育て支援センター事業 延べ利用者数 962名 (大人419名、子ども543名)
サービス向上の取組	月刊通信及びホームページや広報物で学童保育や子育て支援センターの活動の様子を知らせた。また利用者のニーズを把握し今後の運営に活かすため、利用者アンケート調査を実施した。自主事業として、おやつ会計、高齢者施設への手作りプレゼント、芸術祭、クリスマス会、こどもまつりなどの活動を行った。感染症対策のため、外部参加者を入れず児童・支援員のみで行ったり、分散して行うなど工夫を凝らして実施した。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (2年度)	前年度 (3年度)	当該年度 (4年度)	合計	備考	
収入	指定管理料	20,316	20,743	21,340	62,399	基本協定額: 102,560 千円	
	利用料金	2,509	2,435	1,908	6,852		
	事業収入	1	1	1	3		
	自主事業収入	800	717	752	2,269		
	その他	0	0	1,056	1,056		処遇改善臨時特例事業
	収入合計 ①	23,626	23,896	25,057	72,579		
支出	人件費	17,657	18,809	19,847	56,313		
	福利厚生費	636	616	646	1,898		
	事務費	839	775	915	2,529		
	管理費	2,406	2,653	2,851	7,910		
	水道光熱費	1,024	1,086	1,176	3,286		
	修繕料	455	499	473	1,427		
	使用料・リース料	188	223	234	645		
	手数料・保険料	177	204	180	561		
	委託料	562	641	788	1,991		
	事業費	12	17	26	55		
	自主事業経費	801	717	752	2,270		
	その他	0	0	0	0		
	支出合計 ②	22,351	23,587	25,037	70,975		
収支差額(①-②)		1,275	309	20	1,604		

## 2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	△	△	内部規約・基準等の整備を進める
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	◎	令和4年度に就業規則を作成した
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	◎	◎	ホームページやマチコミなどを使い、様子を知らせることができた
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	△	△	新たな収入の創出を生み出し、さらなる経営の安定化を進める
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	◎	◎	より良い体制を整えるための人員配置ができた
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	◎	より良い体制を整えるための研修・勉強会を実施することができた
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	◎	◎	・児童とグループホーム等の交流ができ、施設利用者に好評だった ・まちづくり協議会の取り組みにも積極的に参画した

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

### 3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

<b>(1) 指定管理業務実施上の課題</b>
①施設や設備管理のための保守点検等、項目も多く管理が難しい。建設から16.7年経過し、補修の必要な箇所(雨漏り、木柵の腐食)が多いこと、誘導ランプ・天井埋め込み式蛍光灯等、生産が終了して今後取り替える場合は、本体の取替も必要になってくる。床暖房、給湯設備(ボイラ1台が異常で)においても、不具合が起きることがあり修繕が必要となれば、地元の業者では対応できない。
②慢性的に支援員不足の状態。土曜日や長期休業中の開所時間が長いため、人員の確保が課題。最近、加配支援員を複数配置頂いているが人員確保は難しい。
③事務において、専門的な知識が必要で対応に苦慮している。
<b>(2) 課題解決に向けた取組</b>
①日々の目視により、施設のちょっとした変化を見逃さず、早目に対応している。
②いろいろなついでで情報を収集して、声掛けしている。
③管理運営のため、労務に関しては社会保険労務士、税務に関しては税理士をお願いしているが、委託の中に含めて頂けないものでしょうか。
<b>(3) その他</b>
<b>①利用者からの主な意見や苦情、対応策</b>
アンケートから、保護者の皆さんには当学童の運営を、おおむね認めて頂いていると感じている。 問題(子どもの様子が変わった、怪我をした等)があった家庭とは、個別にお話する場を設けているが、それ以外の家庭ともいろいろなツールや機会を作ってコミュニケーションしていきたい。
<b>②その他</b>

### 4 全体的な評価

<b>(1) 指定管理者の評価</b>
役職員協力のもと事業に取り組みながら、事業を引き継いでもらえる次世代の人材確保に努めた。 少子化の進む山北地区で子育て支援事業の団体として、いろいろな団体と連携を図りながら、子ども達の目線に立った居場所や放課後の過ごし方・受け皿づくりを目指して活動することを確認した。 新年度から徐々に取り組みを始めたい。
<b>(2) 施設所管課の評価</b>
・利用児童の安全保育と健全育成を第一に考えて、地域との交流や自然・文化体験を取り入れた様々な活動を積極的に取り組んでおり、高く評価できる。 ・8月に発生した豪雨による緊急閉所や、新型コロナウィルスの影響で常勤支援員全員が出勤停止を余儀なくされた影響による緊急閉所となった不測の事態にも冷静に対応し、利用する児童やそのご家族の安全を確保できた。 ・日々の保育や活動、事業に工夫を凝らし、利用児童に充実した安心感のある保育を提供することができ、また、子育て支援センター事業も同様に工夫を凝らし、利用者のニーズに応えた。
<b>(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)</b>
これまでどおり様々な不測の事態を想定し、柔軟かつ適切に対応できるよう、万全な管理運営体制を維持するように努めていただきたい。 また旧保育園施設のため、屋内の部屋数が多く園庭も広いので、事故がないよう十分注意してもらいたい。